

## 社団法人北海道臨床衛生検査技師会 平成23年度第1回定期総会 終了報告

事務局長 橋内 健一

平成23年6月11日(土)午後2時より市立札幌病院 講堂にて平成23年度第1回定期総会を開催しました。

出席者数は2,062名(当日出席51名、委任状2,013名)、来賓の日臨技会長 高田鉄也氏に挨拶を頂き、総会議長には青木晋爾氏(旭川)を選出しました。次いで資格審査兼議事運営委員長に佐藤穰(道央)、委員に畑中康教(北見)、岡田豊治(十勝)、川角聖治(小樽)、森山貴史(道南)、佐藤忠(常務理事)、書記に板倉てい子(常務理事)、松坂尚哉(常務理事)、議事録署名人に阿部清孝(札幌)、渋井雅子(札幌)の各氏が任命され議案審議に移りました。

第1号議案「平成22年度事業経過報告」、第2号議案「平成22年度決算報告」ならびに「平成23年度監査報告」が審議され質疑応答の後、満場一致で承認されました。新執行部での一年目を乗り切れたのも会員皆様のご支援とご協力の賜物とこの場をお借りして感謝申し上げます。

第3号議案「一般社団法人への移行」では、新法人制度における法人移行について一般社団法人を選択する旨提案説明があり承認されました。

第4号議案「定款の改正案」ならびに「平成23年度補正予算案」では、法人移行に向けての定款改正案と会計書式の修正による補正予算案について提案説明があり活発な審議の末、満場一致で承認されました。(詳細は増頁をご覧ください。)

第6号議案では名誉会員に現顧問の信岡学氏が提案され満場一致で承認されました。

今後の法人移行スケジュールは、今回の総会で承認された新定款をもとに組織運営規程や役員選任規程など諸規程の改正を行い、秋頃には所管の道庁に一般社団法人の認可申請を行なう予定です。

今後とも会員皆様のご意見をお聞きしながら役員一同、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。

### ◇ 第164回講習会(生理機能部門) 案内 ◇

「呼吸機能検査～きれいに記録して、妥当性をしっかり判断しよう～」

生理機能部門長 土倉 和博

本講習会では、「呼吸機能検査」を「きれいに記録して、妥当性をしっかり判断する」力を養うことを目的に、総合的に呼吸機能検査を理解するための内容にしました。呼吸器領域で日本を代表する医師と、呼吸機能検査で定評のある琵琶湖セミナーから技師をお呼びし、検査のテクニックや判断などをご講演いただきます。スパイロの実演・Q&Aもあり、きっとご満足いただける内容となっております。多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

日 時:平成23年8月20日(土)、21日(日)

会 場:北海道大学医学部 大講堂

受講料:5,000円 申込期限:8月10日

※ 詳細は同封の案内およびホームページをご覧ください

### ☆ とかちに来る準備は進んでいますか!! ☆

第86回北海道医学検査学会

実行委員長 岡田 豊治

◆今年が目玉は『川島隆太教授』と『ライブセミナー』

脳トレで有名な、あの川島隆太教授に「脳を考える」と題して記念講演をお願いしております。

また、検査テクニックの向上を狙ったライブセミナーも今学会の目玉です。

◆とかちスイーツをプレゼント!!

今学会ではスタンプラリーを企画しております。

スタンプを全部獲得した人には、なんと!とかちスイーツをプレゼントする予定で準備しております。(太っ腹!)

◆道東自動車道が全線開通!?

平成23年秋に全線開通予定となっております。

もしかすると 本学会に間に合うかもしれません。秋のとかちを のんびりドライブするのもいいですね。

他にも魅力的な企画が満載です。!Go For Tokachi!

### 「医技協」理事会 終了報告

常務理事 三浦 玲子

5月27日(金)にKKRホテルで北海道医療技術者団体連絡協議会(医技協と省略)理事会が開催されました。「医技協」は医師や看護師以外に免許を持って仕事に従事している放射線技師・臨床工学技士・作業療法士・理学療法士・歯科衛生士・歯科技工士などといった団体の交流の場であり、年度計画の中に「パネル展」への参画が盛り込まれています。昨年度から北臨技が会の幹事団体となり、事務局を担当しています。今理事会では、会の運営円滑化のために規程の見直しを提案し、承認されました。

理事会後の懇親会で、公益法人を取得した団体から、義援金の支出は北海道の公益に反すると注意を受けたこと、これから法人を取得する団体は慎重に選択するよう話がありました。

### 研究助成のご案内

1. 伊藤記念研究助成金:心臓血管病の基礎・臨床或いは予防に関する独創的な研究に対する助成金の贈呈。応募締め切り7月29日。
2. 研究開発調査助成:循環器疾患の予防及び治療に関する学会、研究会、セミナーなどへの参加費及び旅費の補助。応募受付は随時。

※ 詳細は北海道心臓協会HP参照して下さい。

<http://www.aurora-net.or.jp/life/heart/>

### 求人情報

- 1) 旭川市 病院 嘱託2名 11月～  
6時間勤務(時間帯は応相談) 検査全般
- 2) 江別市 病院 臨時 9月～ 検体検査
- 3) 洞爺湖町 病院 臨時 8月～10ヶ月間 検査全般  
年齢不問 宿舎有 条件優遇

詳細は北臨技事務局までお問合せください011-786-7071

## 「新たな一歩を踏みだして“今！北臨技は・・・”」

### ◆ 一般社団法人移行へ向けて！ これからの北臨技は ◆

北臨技会長 及川 雅寛

平成23年度第1回定期総会を平成23年4月23日(土)、市立札幌病院講堂において開催し、そこにおいて新法人移行について一般社団法人への移行を提案し承認され、続いて、一般社団法人定款案を提案し、長い審議のうえ承認されたことを報告致します。

今後、北臨技は一般社団法人への移行申請に向けて申請書類の整備、ならびに諸規程の改正と課題は山積みの中、各理事は平成23年度の予定行事の執行と法人移行作業とてんやわんやの状態に陥っています。会務運営に支障を来すことも多々あるかと思いますが、今年度は特別と寛大な目で見守って頂きたいと思っております。

さて、これからの北臨技ですが、会員の方々にとっては何がどう違う、どう変わるのかが不安のことと思っております。基本的には従来の社団法人と事業内容に大きな変化はありません。職能団体として会員のための事業を行っていくこととなります。ただし、公益事業も公益目的支出計画にそって実施していきます。この公益目的支出計画というのは正味財産を公益事業に年数をかけて使っていくこととなります。この場合年数に制限はありませんので、10年、20年かけても構いません。ただし、この公益目的支出計画にあてた事業が黒字を出すことは厳禁となります。候補事業はいくつかありますが、これからさらに平成22年度一般会計決算を元に検討を重ね、公益目的支出計画を検討していきたいと考えています。また、道内の医療関係の他団体においても公益法人を取得するところ、一般を取得するところと様々です。今後、他団体の動向も見ながら、公益法人へ移行した方が、北臨技にとって有益であれば公益法人に移行することも視野におきながら、会の運営を考えていきたいと思っております。

さらに会員の方々も技師会が何をしてくれるのかだけでなく、会員として技師会に何ができるのかを考えて頂き、どしどしご意見を上げて頂きたいと思っております。

未来の北臨技は会員一人ひとりの胸の中にあります。

### ▼ 新定款案について ▲

上記の記事の通り、平成23年度第1回定期総会において若干の修正を加え、新定款案が承認されました。

#### 【修正前】

第22条 この法人に、次の役員を置く。

理事 23名以上28名以内

監事 2名

2 理事のうち1名を会長、3名を副会長、10名以上14名以内を常務理事とする。

#### 【修正後】

第22条 この法人に、次の役員を置く。

理事 23名以上28名以内

監事 2名

2 理事のうち1名を会長、3名を副会長、6名以上10名以内を常務理事とする。

#### 【修正前】

第23条 役員は、総会の決議によって選任する。

2 会長は、理事会の決議によって理事の中から選定する。この場合において、理事会は、総会の決議により会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。

#### 【修正後】

第23条 役員は、総会の決議によって選任する。

2 会長は、理事会の決議によって理事の中から選定する。(下線部分を削除)

以上の部分を修正し、道庁へ申請書類と共に提出する予定です。

新定款においては、事業項目を現定款の8項目から14項目と増えています。会員のために色々な事業展開を図ることができるようになっています。

## 「移り行く“日臨技”」 北臨技副会長 東 恭悟

### ◇12月1日から新支部体制に移行!◇

日臨技では新法人組織としての機関設計がなされ、昨年1年かけて検討を重ねてきましたが、今年度中に新法人へ移行することを受け、本年12月1日から新支部制度がスタートします。

支部における会員数の均衡化を図り、全国を右に示す7支部に分割し、各支部には、その支部を構成する都道府県技師会から1名ずつ派遣された幹事で構成される支部幹事会が設置され支部業務を執行します。

北海道は、これまで単独地区(支部)でしたが北日本支部に属することになります。これにより日臨技から地区(支部)宛に支給されていた助成金が減ることとなりますが、当面の間は北臨技の地区会への助成金は変更なしの予定です。

また、学会も北日本支部学会が平成24年度から東北7県と北海道の輪番で開催されますが、北海道医学検査学会は、これまでどおり10地区輪番で開催いたします。次回の第87回学会は旭川地区会担当で9月末に開催に向けて準備を開始しました。北日本支部学会、北臨技学会ともに演題提出およびご参加を宜しくお願いいたします。

### ◇精度保証施設認証制度について◇

日臨技での、過去3年間のデータ標準化事業活動により全国の施設間検査データの互換性は高まってきました。今後も検査データの信頼性を維持管理するために、精度管理調査や標準化事業に参加し認定基準を満たしている施設に対し「精度保証認証施設」として認定する制度を発足しました。本年度の日臨技認証施設は全国で366施設、北海道では基幹施設5施設を含む12施設が認められました。今後は、日臨技主催の事業が国家的事業として認められ、精度保障に関する業務が診療報酬に反映され、かかる費用が担保されるようにならなければなりません。

北臨技としても基幹施設を中心に精度保証施設認証委員会を設立し申請業務に対応してまいります。次年度の申請は12月1日から12月14日の予定で9月に正式に案内されます。この制度の重要性をご理解いただき申請の検討をお願いいたします。

### ◆新支部体制◆

|       |  |          |
|-------|--|----------|
| 北日本支部 | 北海道・青森県・秋田県・岩手県・宮城県<br>山形県・福島県・新潟県     | (7,257名) |
| 関甲信支部 | 群馬県・栃木県・茨城県・埼玉県・山梨県<br>長野県             | (6,348名) |
| 首都圏支部 | 東京都・神奈川県・千葉県                           | (8,359名) |
| 中部圏支部 | 静岡県・愛知県・三重県・岐阜県・富山県<br>石川県             | (6,499名) |
| 関西支部  | 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・福井県<br>奈良県・和歌山県        | (7,725名) |
| 中四国支部 | 岡山県・広島県・鳥取県・島根県・山口県<br>香川県・愛媛県・高知県・徳島県 | (6,278名) |
| 九州支部  | 福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県<br>宮崎県・鹿児島県・沖縄県    | (6,601名) |

### ◇日臨技研修会について◇

日臨技としての研修会は、国民の視点に立ち、臨床検査技師として必要とされる政策的研修会と位置付け展開されます。

本年度は、①法的脳死判定に関する研修会、②輸血療法の危機管理体制に関する研修会、③感染症対策に関する危機管理体制研修会、④臨地実習指導者教育研修会、⑤医療安全管理者研修会、⑥味覚・嗅覚関連研修会を予定しており、③輸血研修会は各地区でも開催、⑥味覚・嗅覚研修会は全国学会、各地区学会での開催の予定です。

昨年度まで各部門で開催してきた学術的研修会については新支部体制では開催されませんので学術研修会等は北臨技で開催していくこととなります。

以上、日臨技の新支部体制などについて解説しましたが、大震災のあった東北地区との統合で会員数も1/3を占める北臨技の役割は大きく重要になってまいります。これからの北臨技の活動に会員皆様のご理解と協力をお願いいたします。

### ◇日臨技会員のための新補償制度が6月から始まりました◇

北臨技副会長 田上 稔

6月1日より日臨技の全会員が加入する新しい補償制度として、「臨床検査技師賠償責任保険」と「会務中の普通傷害保険」が開始されました。業務中の事故に伴って発生した損害賠償責任や日臨技の会務や行事に参加中に発生した会員のケガなどに伴う入院・手術・通院などを補償する保険となっています。主な補償内容としては①採血時に神経損傷を与えてしまった「対人事故」、②業務中に患者さんの所有物を壊してしまったり、検査機器に損害を与えてしまった「対物事故」、③業務中のハラスメントや個人情報漏えいや紛失といった「人格権侵害」など臨床検査業務に伴うリスクを多角的にカバーしたものとなっています。また、任意加入ではありますが、従来の「日臨技リンクス」(医療保険、がん保険、家族傷害保険、個人賠償責任保険など)に新たに疾病などによる就業障害(所得の減少)を補償する「団体長期障害所得補償保険」が加わりました。一定の免責期間を超えて就業困難な状態が継続した場合に、保険金が支払われる保険です。以上のように、日臨技の新補償制度は会員全員加入の保険および任意加入の保険と充実した内容の保険をラインナップしました。安心したサポート体制で「より安全・安心の医療を国民の皆様にご提供することが出来る」をバックアップします。詳しくは日臨技ホームページでご確認下さい。

### ◇日臨技入会方法・会費納入方法について◇

今年度より入会には会費を自動引落しするための口座登録が必要となりました。①入会申込書②口座振替依頼書を日臨技ホームページからダウンロードし、日本臨床衛生検査技師会(〒143-0016 大田区大森北4-10-7)に郵送して下さい。

ご不明な点は北臨技事務所にお問い合わせ下さい。(電話:011-786-7071)